

NSF、I-Corps プログラムの下で新たなイノベーション拠点 2 カ所に対して  
3 年間に亘りそれぞれ 375 万ドルを助成 (8 月 26 日)

米国科学財団は、基礎科学・工学研究による発見を実用化するための全米における官民パートナーシップ・ネットワークを拡大・支援するために、イノベーション・コア (Innovation Corps : I-Corps) プログラムの下で、イノベーション拠点 2 カ所に対し、3 年間に亘りそれぞれ 375 万ドルを助成することを明らかにした。

今回助成を受給するのは、①南カリフォルニア大学 (University of Southern California : USC) を拠点とし、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (University of California Los Angeles : UCLA) 及びカリフォルニア工科大学 (California Institute of Technology : Caltech) を含む南カリフォルニア・ノード (Southern California node) と、②テキサス大学オースティン校 (University of Texas at Austin) を拠点とし、ライス大学 (Rice University、テキサス州) 及びテキサス A&M 大学 (Texas A&M University) を含む起業イノベーション・ノード南西部同盟 (Southwest Alliance for Entrepreneurial Innovation Node) である。これらの新たなイノベーション拠点は、既にワシントン DC など 5 カ所に設置された拠点同様に、I-Corps カリキュラム及び活動を運営し、プログラムの要としての役割を果たすことになる。

National Science Foundation, NSF expands the National Innovation Network with two new I-Corps nodes

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=132472&WT.mc\\_id=USNSF\\_51&WT.mc\\_ev=click](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=132472&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click)